

共同生活援助（グループホーム）の概要

1 障がい者のグループホーム

- ・ 障害のある方が地域住民との交流が確保される地域の中で、家庭的な雰囲気の下、「世話人」等の支援を受けながら、アパートや戸建て住宅等で共同生活を営む住まいの場。

2 グループホームの種類

(1) 介護サービス包括型

- ・ 対象者は、地域において自立した日常生活を営む上で、相談、入浴、排泄又は食事の介護その他日常生活上の援助を必要とする障害者
- ・ 主として夜間において、共同生活を営むべき住居における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を実施
- ・ 利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を実施

(2) 外部サービス利用型

- ・ 対象者は、地域において自立した日常生活を営む上で、相談等の日常生活上の援助を必要とする障害者
- ・ 主として夜間において、共同生活を営むべき住居における相談その他日常生活上の援助を実施
- ・ 利用者の状態に応じて、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を実施（外部の居宅介護事業所に委託）
- ・ 利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を実施

(3) 日中サービス支援型

- ・ 対象者は、地域において自立した日常生活を営む上で、相談、入浴、排泄又は食事の介護その他日常生活上の援助を必要とする障害者
- ・ 主として夜間において、共同生活を営むべき住居における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を実施（昼夜を通じて1人以上の職員を配置）
- ・ 利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を実施
- ・ 短期入所（定員1～5人）を併設し、在宅で生活する障害者の緊急一時的な宿泊の場を提供
- ・ 1つの建物の定員は20人以下

◎事業者は、地域に開かれたサービスとすることにより、サービスの質の確保を図る観点から、協議会等に対して事業の実施状況を報告し、評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聞く機会を設けなければならない（基準省令第213条の10）

日中サービス支援型共同生活援助事業実施報告書

<対象事業所>

No.	法人名	事業所名	頁
1	社会福祉法人 新潟慈生会	グループホーム スカイ-1	3~8
2	一般社団法人 みらいず	グループホーム おーる	9~13

事業実施状況報告書

報告日：令和 6 年 7 月 2 日

1 基本情報

法人名	社会福祉法人 新潟慈生会
事業所名	スカイ-1 (2011年6月2日指定)
事業所所在地	新潟県胎内市中村浜築地原 699-131
主たる対象者	精神・知的・身体

2 各住居の状況

住居名	住居の所在地	定員	
		共同生活援助	短期入所
スカイ-1 (2棟構成) (2011年6月2日～)	新潟県胎内市中村浜築地原 699-131	8人	
スカイ-1 (短期入所) (2018年9月1日～)	新潟県胎内市中村浜築地原 699-131	7人	1人

(短期入所は、2018年9月1日～)

3 実施状況

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	
(1) 人員配置について (実配置職員数)	管理者	1人
	サービス管理責任者	1人
	世話人	12人
	生活支援員	2人
	夜間支援従事者	6人
(2) 利用者数	身体障がい	0人
	知的障がい	区分3:2人
	精神障がい	区分4:4人
		区分3:6人
		区分2:1人
難病等対象者	0人	
計	13人	
(3) 利用者の障がい特性等	医療的ケアが必要な者	0人
	強度行動障害の利用者	0人
(4) 支援の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの重度化、高齢化に対応できるよう、生活支援を厚くし本人らしい生活を営む事ができるよう支援を行います。 ・本人の地域生活を支えつつ、スカイ以外の生活の場（一人暮らしや地元へ戻る、介護保険サービス利用等）についても本人の意向を尊重し、意思決定できるよう支援を行います。 	

<p>(5) 日中の支援方法（日中グループホームで過ごす利用者に対して、どのような支援を行っているか）</p>	<p>日中活動の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作活動…アート展や作品展出展を目標とし、全体と個々の作品作りに取り組んでいる。 ・健康管理・スポーツ活動として、ふれすぽ胎内やウォーキングコースや公園を利用し体を動かす機会を提供。看護師による日々の健康管理支援を提供。 ・外出支援とレクリエーション活動で、買物支援や外食等の機会を提供し、気分転換を図り楽しみや興味を広げ意欲向上につなげると共に、公共の場を利用するにあたり、マナー等の社会性の向上を図る。 ・生活、就労に関する相談及び助言、関係機関との連絡調整、その他の必要な日常生活上の支援の提供。社会性を獲得できる様、集団生活での困り事等を話合うミーティングや茶話会を適時、開催している。 																
<p>(6) 利用者の1日の活動スケジュール ※別紙に記載</p>	<p>日中の過ごし方</p> <table border="1" data-bbox="606 884 1444 1030"> <tr> <td data-bbox="606 884 1005 1030">グループホーム内での過ごし方（余暇活動等・支援方法）</td> <td data-bbox="1005 884 1444 1030">グループホーム外での過ごし方（日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等）</td> </tr> </table>		グループホーム内での過ごし方（余暇活動等・支援方法）	グループホーム外での過ごし方（日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等）													
グループホーム内での過ごし方（余暇活動等・支援方法）	グループホーム外での過ごし方（日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等）																
<p>(7) 日中活動の状況</p>	<table border="1" data-bbox="606 1030 1444 1332"> <tr> <td data-bbox="606 1030 1101 1086">他の日中活動サービス事業所利用者</td> <td data-bbox="1101 1030 1444 1086">5人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="606 1086 1444 1142">（主な他の日中活動サービス利用先）</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="606 1142 1444 1198">自立訓練事業所 1人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="606 1198 1444 1254">就労B型事業所 4人（内1名 デイケア併用）</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="606 1254 1444 1310">デイケア 1人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="606 1310 1444 1332">障がい者雇用 2人</td> </tr> </table>		他の日中活動サービス事業所利用者	5人	（主な他の日中活動サービス利用先）		自立訓練事業所 1人		就労B型事業所 4人（内1名 デイケア併用）		デイケア 1人		障がい者雇用 2人				
他の日中活動サービス事業所利用者	5人																
（主な他の日中活動サービス利用先）																	
自立訓練事業所 1人																	
就労B型事業所 4人（内1名 デイケア併用）																	
デイケア 1人																	
障がい者雇用 2人																	
<p>(8) 指定計画相談事業者の状況</p>	<table border="1" data-bbox="606 1332 1444 1512"> <tr> <td data-bbox="606 1332 1101 1388">別法人等の計画相談事業所利用者</td> <td data-bbox="1101 1332 1444 1388">3人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="606 1388 1101 1444">自法人等の計画相談事業所利用者</td> <td data-bbox="1101 1388 1444 1444">10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="606 1444 1101 1512">セルフプランの者</td> <td data-bbox="1101 1444 1444 1512">0人</td> </tr> </table>		別法人等の計画相談事業所利用者	3人	自法人等の計画相談事業所利用者	10人	セルフプランの者	0人									
別法人等の計画相談事業所利用者	3人																
自法人等の計画相談事業所利用者	10人																
セルフプランの者	0人																
<p>(9) 短期入所の受け入れ状況</p>	<table border="1" data-bbox="606 1512 1444 1825"> <tr> <td data-bbox="606 1512 1101 1579">利用者数（延人数）</td> <td colspan="2" data-bbox="1101 1512 1444 1579">140人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="606 1579 1212 1646">緊急短期入所受入加算の算定人数（延人数）</td> <td colspan="2" data-bbox="1212 1579 1444 1646">20人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="606 1646 1444 1702">（緊急受け入れの事例）</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="606 1702 1444 1780">・いのちとこころの支援センターより、短期入所登録者で希死念慮を訴えている方について相談あり受け入れている。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="606 1780 1444 1825">・ストーカー被害を訴え精神症状悪化し緊急受け入れをした。</td> </tr> </table>		利用者数（延人数）	140人		緊急短期入所受入加算の算定人数（延人数）	20人		（緊急受け入れの事例）			・いのちとこころの支援センターより、短期入所登録者で希死念慮を訴えている方について相談あり受け入れている。			・ストーカー被害を訴え精神症状悪化し緊急受け入れをした。		
利用者数（延人数）	140人																
緊急短期入所受入加算の算定人数（延人数）	20人																
（緊急受け入れの事例）																	
・いのちとこころの支援センターより、短期入所登録者で希死念慮を訴えている方について相談あり受け入れている。																	
・ストーカー被害を訴え精神症状悪化し緊急受け入れをした。																	
<p>(10) 地域との交流方法</p>	<p>障がい者が一人の人間として、住み慣れた地域で当たり前の生活をしていくためには、地域とのつながりが不可欠であると考えます。現在、立地もあり地域とのつながりが希薄となっております。災害時も考慮し中村浜地域の方々と繋がりを持てるよう働きかける必要が有ります。第三者委員を中村浜区長に担っていただき、情報共有を行っております。その他、中村浜集落の方々</p>																

	との関係性を強化していく必要があります。	
(11)権利擁護に対する配慮	虐待防止に関する責任者：村山 茂和	
	虐待防止対策検討委員会等の開催	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	身体拘束等適正化対策検討委員会等の開催	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	身体拘束等適正化のための指針の整備	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
(12)事業所の特徴 (他事業所との差別化等)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい程度の重度化・高齢化に伴い、他施設での日中活動に困難を強いられ施設内での活動支援を必要とされる方へ日中活動を提供しております。また、入居者個々が自立した日常生活又は社会生活を営む事ができるよう、障がい支援区分や入居者それぞれの障がい特性に応じて必要な日常生活上の支援を行います。 	
(13)事業実施等における課題	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいサービスと介護保険サービスの狭間の方が増えております。加齢に伴い生ずる心身の変化もありますが、障がい特性も変わらずあり、介護保険サービスのみでは障がい特性に対応する専門性が断たれてしまいます。特に、高齢精神障がい者に対しては、障がいサービスと介護保険サービスを柔軟に併用でき、高齢分野と障がい分野の専門職が学び合える機会が少ない事が課題と考えます。 	
(14)その他	なし	
(15)協議会からの要望・助言への対応（2回目以降）		

別紙（スカイ-1）

(6)利用者の1日の活動スケジュール ※5人を任意抽出

	日中の過ごし方	
	グループホーム内での過ごし方（余暇活動等・支援方法）	グループホーム外での過ごし方（日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等）
利用者 A (区分4・50歳)	日中活動（創作活動）に参加。その他、外出支援とレクリエーション活動に参加している。統合失調症であり、常に幻聴や妄想の症状があり、大人数を苦手としグループホーム外の事業所の利用は困難でありスカイ日中活動に参加している。	他事業所の利用なし。
利用者 B (区分4・32歳)	月～水はデイケア利用しており、朝と夕方からの生活支援を提供している。木、金の午前中はB型事業所を利用している。午後より、スカイ日中活動（レクリエーション活動、創作活動）に参加している。統合失調症であり、こだわりが強く日々のルーティンを繰り返す事で安定した生活を維持している。また、困り事を困り事として捉える事が困難であり、不利益な事柄について思う様に理解が得られない特性がある。日々の支援で、いかに聞くか聞き取るかが重要となる。	月・火・水 デイケア利用（全体プログラムと個別プログラムに取り組みされる。） 木・金の午前中 B型事業所利用（クリーニング作業に取り組みされる。）不調について、見た目から汲み取り辛いいため、日々の情報共有が重要となります。
利用者 C (区分3・83歳)	生活支援（入浴、衛生管理、買物等）、健康管理支援、外出支援、手続き関係、同行受診等生活全般における支援を提供している。高齢の精神障がい者であるが、身体機能の低下が緩やかであること、障がい	月～金 自立訓練事業所

	特性から支援には専門性を必要とし、介護保険サービスへの切り替えが難しい方である。	
利用者 D (区分 3・64 歳)	日中活動（創作活動、レクリエーション活動）、生活支援（入浴、衛生管理、買物支援等）、健康管理支援、同行受診等、生活全般の支援を提供している。日中活動に参加する事で生活リズムを保たれている。	他事業所の利用なし。
利用者 E (区分 4・56 歳)	スカイ内で多くの時間を過ごされる。時間の概念が低く、長時間ベッド上で過ごしている。生活支援にて日常生活上の動作を予定表にし取り組んでいる。常に幻聴があり、幻聴に行動を左右されたり、集団行動が苦手という特性がある。茶話会やレクリエーション活動にて交流の機会を提供している。	他事業所の利用なし。

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

サービス種類				共同生活援助																定員				15										
事業所名・施設名				スカイ-1																前年度の平均利用者数				14.6										
職種	勤務形態	資格	3年以上勤務	第1週				第2週				第3週				第4週				4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
				月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火				水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
管理者	2	介護福祉士	○	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	80	20.0	0.50				
サービス管理責任者	2	介護福祉士	○	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	80	20.0	0.50				
生活支援員	1	精神保健福祉士	○	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	160	40.0	2.0				
生活支援員	1	介護福祉士		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	160	40.0					
看護師	1	准看護師		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	160	40.0	1.00				
世話人	3	准看護師	○	7	7	7		7	7	7		7	7	7		7	7	7		7	7	7		7	7	7		84	21.0	6.73				
世話人	1		○	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	160	40.0					
世話人	1			8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	160	40.0					
世話人	2	介護福祉士		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	80	20.0					
世話人	3	精神保健福祉士		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	120	30.0					
世話人	1		○	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	160	40.0					
世話人	2		○	8	8		4	4	8	8	8	4	4	8	8	8	8	8	8	4	4	8	8	4	4	8	8	128	32.0					
世話人	4		○	2	2	2		2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	38	9.5					
世話人	4		○	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	38	9.5					
世話人	4			2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	36	9.0					
世話人	4			2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	36	9.0					
世話人	4	介護福祉士				2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	36	9.0					
夜勤業務	2		○			4	4				4	4						4	4			4	4			4	32	8.0						
夜勤業務	4		○	4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	76	19.0					
夜勤業務	4		○	4	4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	76	19.0					
夜勤業務	4			4	4		4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		4	4	4	72	18.0					
夜勤業務	4			4	4	4		4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		4	4	4	72	18.0					
夜勤業務	4					4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		4	4	4	72	18.0					
1週間に当該事業所・施設における常勤職員の勤務すべき時間数																				40														
サービス提供時間				24																														

注1 本表はサービスの種類ごとに作成してください。

注2 日付けの下の欄には、当該月の曜日を記入してください。

注3 「勤務形態」欄は、①常勤・専従、②常勤・兼務、③非常勤・専従、④非常勤・兼務のいずれかを記載するとともに、加算等に係る職員の加配を区分した上、それぞれ1日あたりの勤務時間を記載してください。

注4 算出に当たっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。

注5 各事業所・施設において使用している勤務割表等（変更の届出の場合は変更後の予定勤務割表等）により、届出の対象となる従業者の職種、勤務形態、氏名、当該業務の勤務時間及び看護職員と介護職員の配置状況（関係する場合）が確認できる場合はその書類をもって添付書類として差し支えありません。

事業実施状況報告書

報告日：令和 6 年 7 月 5 日

1 基本情報

法人名	一般社団法人みらいず
事業所名	グループホームおーる (令和3年4月1日指定)
事業所所在地	胎内市東本町22番31号 共生型福祉拠点施設まち・らぼ
主たる対象者	身体・知的・精神・難病

2 各住居の状況

住居名	住居の所在地	定員	
		共同生活援助	短期入所
グループホームおーる (令和3年4月1日～)	胎内市東本町22番31号 共生型福祉拠点施設まち・らぼ	10人	2人

3 実施状況

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	
(1) 人員配置について (実配置職員数)	管理者	1人
	サービス管理責任者	1人
	世話人	4人
	生活支援員	4人
	夜間支援従事者	4人
	看護師	1人
(2) 利用者数	身体障がい	区分6:2人 区分5:1人
	知的障がい	区分5:2人 区分4:1人 区分3:1人
	精神障がい	区分5:1人 区分4:1人
	難病等対象者	区分5:1人
	計	10人
(3) 利用者の障がい特性等	医療的ケアが必要な者	1人
	強度行動障害の利用者	0人

(4) 支援の基本方針	1. 人はみんな違う・・・いろいろな考えがあってよい 2. 毎日生活に感動が生まれ、わくわくできる人生を 3. リスクがあるから人生はおもしろい 4. CARE・・・こだわり 5. 人と人をつなげ地域がひとつに	
(5) 日中の支援方法（日中グループホームで過ごす利用者に対して、どのような支援を行っているか）	認知症対応型共同生活介護の入居者との交流、地域の方々に開放する地域交流スペースを活用した余暇支援及び買い物等の外出支援。自立課題実施。毎月開催の行事活動の準備、参加。チラシ折り作業を受託し、工賃を還元。等	
(6) 利用者の1日の活動スケジュール ※別紙に記載	日中の過ごし方	
	グループホーム内での過ごし方（余暇活動等・支援方法）	グループホーム外での過ごし方（日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等）
(7) 日中活動の状況	他の日中活動サービス事業所利用者	8人
	（主な他の日中活動サービス利用先） 就労継続支援B型4人、生活介護1人、生活訓練1人、基準該当生活介護1人、精神科デイケア1人、介護保険デイケア2人、地域活動支援センター1人	
(8) 指定計画相談事業者の状況	別法人等の計画相談事業所利用者	0人
	自法人等の計画相談事業所利用者	10人
	セルフプランの者	0人
(9) 短期入所の受け入れ状況	利用者数（延人数）	640人
	緊急短期入所受入加算の算定人数（延人数）	50人
	（緊急受け入れの事例） ・同居する母親の入所にとまなう精神的不安及び入所手続き支援等必要なため、緊急受け入れ。 ・入所中の父の危篤にとまなう精神的不安及び緊急時に相談支援が速やかに対応できるよう、緊急受け入れ。	
(10) 地域との交流方法	2階の地域交流スペースを開放し、地域の東本町サロン活動が定期開催されており、入居者も参加させていただいている。 日曜日実施のフードバンクに地域ボランティアが毎回10名程度参加され、入居者も手伝いをしており交流する機会がある。 地域の有償ボランティア、傾聴ボランティアの受け入れを実施している。 避難訓練実施時には地域の回覧板でお知らせし、地域住民にご参加いただいている。	
(11) 権利擁護に対する配慮	虐待防止に関する責任者：平野政志	
	虐待防止対策検討委員会等の開催	<input checked="" type="checkbox"/> ・無

	身体拘束等適正化対策検討委員会等の開催	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
	身体拘束等適正化のための指針の整備	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
(12) 事業所の特徴 (他事業所との差別化等)	介護保険の認知症対応型共同生活介護(6名定員)と同ユニットで運営している。地域生活支援拠点施設として、2階に基幹相談支援センターはないがあるため、日頃より相談支援専門員との連携を取りやすい。	
(13) 事業実施等における課題	<p>入居者の身体機能低下や、認知症対応型共同生活介護入居者と同ユニットで運営しているため、介護スキルの向上。</p> <p>入居者の看取りについて体制整備中。</p> <p>業務と支援(関わり)のバランス、方向性を職員間で統一、支援に対する意識の向上。</p> <p>職員の確保。</p>	
(14) その他	なし	
(15) 協議会からの要望・助言への対応 (2回目以降)		

別紙（おーる）

(6)利用者の1日の活動スケジュール ※5人を任意抽出

	日中の過ごし方	
	グループホーム内での過ごし方（余暇活動等・支援方法）	グループホーム外での過ごし方（日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等）
利用者 A （身体・区分6・60歳）	車椅子のため排泄、入浴全般介助必要。 身体機能維持のため、上肢、下肢のリハビリ実施の介助。 外出支援（買い物、美容室）	病院外来リハビリ 1/週
利用者 B （身体・知的・区分6・60歳）	視覚障害1級あり、移動は手引き介助。自立課題を実施。 機能訓練のため運動を実施。	不定期で地域活動支援センターの活動参加。
利用者 C （身体・知的・区分5・43歳）	導尿カテーテル留置のため、訪問看護2/週利用。排泄介助。 生活習慣（食事、リズム、金銭、掃除）についての支援。外出支援（買い物、コンサート）	就労継続支援B型 2/週 基準該当生活介護 3/週
利用者 D （知的・区分5・33歳）	創作活動、自立課題支援。 居室清掃、洗濯を一緒に実施。 外出支援（買い物、散歩）	生活訓練 2/週 地域活動支援センター1/週
利用者 E （難病・精神・区分5・59歳）	排泄介助。 身体機能維持のため、生活リハビリの実施。 余暇支援（音楽、映画、スポーツ） 外出支援でコンサート	就労継続支援B型 2/週 介護保険デイケア 1/週

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

サービス種類				日中サービス支援型共同生活援助(短期入所併設)														定員				10(2)															
事業所名・施設名				グループホーム おーる(短期入所 おーる)														前年度の平均利用者数				8.9(2.1)															
職種	勤務形態	資格	3年以上勤務	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					
					日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
管理者	②常勤・兼務	社会福祉士・精神保健福祉士		A	4	4	4		4	4			4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	80	20.0	0.5
サービス管理責任者	②常勤・兼務	社会福祉士・精神保健福祉士		A	4	4	4		4	4			4	4	4	4	4		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	80	20.0	0.5	
生活支援員	②常勤・兼務	介護福祉士		B		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		125	31.0	2.1	
生活支援員	②常勤・兼務	精神保健福祉士		C	6	5		8	6	5		8	6	5		6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5	125	31.0		
生活支援員	③非常勤・専従			F	4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		4		64	16.0			
生活支援員	③非常勤・兼務			G				4	4					4			4			4						4			4			24	6.0				
世話人	②常勤・兼務			D	8	6	5			6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5		125	31.0			
世話人	②常勤・兼務	介護福祉士		E	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5			6	5		8	6	5		8	6	5		8	6	5	125	31.0		
世話人	②非常勤・兼務			G		4							4												4				4			24	6.0				
世話人	③非常勤・専従			H	4	4		4	4	4		4	4	4	4	4		4	4		4	4	4		4	4	4		4	4	4	4	80	20.0			
夜間支援従事者	②常勤・兼務	介護福祉士		B			5				5				5				5				5				5				5		35	8.7			
夜間支援従事者	②常勤・兼務	精神保健福祉士		C	5				5				5				5			5				5				5			5		35	8.7			
夜間支援従事者	②常勤・兼務			D		5				5				5				5			5				5			5			5		35	8.7			
夜間支援従事者	②常勤・兼務	介護福祉士		E			5			5				5				5			5			5			5			5		35	8.7				
看護師	③非常勤・兼務	正看護師		I		4												4														8	2.0	0.1			
1週間に当該事業所・施設における常勤職員の勤務すべき時間数																												40									
サービス提供時間					24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	672			

注1 本表はサービスの種類ごとに作成してください。

注2 日付けの下の欄には、当該月の曜日を記入してください。

注3 「勤務形態」欄は、①常勤・専従、②常勤・兼務、③非常勤・専従、④非常勤・兼務のいずれかを記載するとともに、加算等に係る職員の加配を区分した上、それぞれ1日あたりの勤務時間を記載してください。

注4 算出に当たっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。

注5 各事業所・施設において使用している勤務割表等（変更の届出の場合は変更後の予定勤務割表等）により、届出の対象となる従業者の職種、勤務形態、氏名、当該業務の勤務時間及び看護職員と介護職員の配置状況（関係する場合）が確認できる場合はその書類をもって添付書類として差し支えありません。